

第4次岡山県がん対策推進計画素案の概要

基本理念

県民が、がんを知り、がんと向き合い、がんになっても自分らしく生き抜くことのできる岡山県の構築

計画の性格・期間

- ・がん対策基本法第12条第1項及び岡山県がん対策推進条例に基づく「都道府県がん対策推進計画」
- ・計画期間：令和6年度から令和11年度までの6年間

全体目標

1 がん予防・がん検診の充実等による罹患率・死亡率の減少

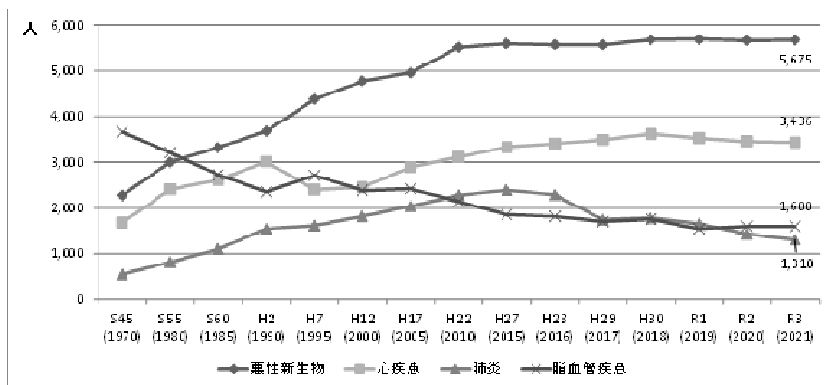
- ・がんの予防、早期発見・早期治療により、がんの罹患率及び死亡者の減少を目指す。

2 切れ目のない医療提供体制の整備、全てのがん患者とその家族等の苦痛の軽減並びに療養生活の質(QOL)の維持向上

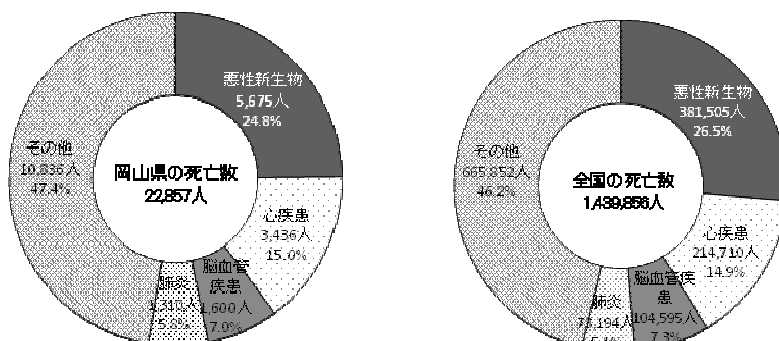
- ・がん患者が住み慣れた地域や家庭で療養生活を送ることができる環境整備

3 がんになっても安心して生活し、がんとともに自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現

<主な死因の死亡者数の推移>



<死亡者数及び割合>



1 がんの予防

- ・20歳以上の者の喫煙率など「第3次健康おかやま21」の目標の達成

2 がんの早期発見

- ・がん検診受診率や精検受診率など「第3次健康おかやま21」の目標の達成

3 がんの診断、治療に関する医療水準の向上

- ・がんの診断、治療、緩和ケア、希少がん、難治性がん及びがんゲノム医療等について切れ目のない医療提供体制の整備
- ・チーム医療体制の整備
- ・緩和ケア研修修了医師等数、緩和ケアを理解する県民の増加
- ・拠点病院等とかかりつけ医との連携が円滑に行える体制の整備
- ・在宅療養を支える医療機関の増加
- ・望んだ場所で最期を迎えることのできるがん患者の割合の増加
- ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の資質向上

4 患者・家族への支援

- ・がん相談支援センターの周知及び相談件数の増加
- ・ピアサポーターの資質向上
- ・「岡山がんサポート情報」の閲覧件数の増加
- ・アピアランスケアやがんに伴うこころの相談に係る相談対応や情報提供が適切になされる体制の構築
- ・がん患者団体のネットワーク強化、患者及びその家族等が参画できる体制整備

5 がん登録

- ・がん登録の精度の向上、データの活用

6 小児、AYA世代、高齢者のがん対策

- ・小児がん、AYA世代のがんの医療提供体制の整備
- ・小児がん、AYA世代のがんに関する相談支援体制の整備、情報源の周知
- ・妊孕性温存療法に係る相談支援体制の整備
- ・高齢者のがん患者が、他の疾患の状態等に応じた、適切な医療や支援が受けられる体制の整備

7 がんの教育・普及啓発

- ・学校におけるがんの教育のあり方について検討
- ・がん患者とその家族、県民ががんを正しく理解する環境の整備

8 がんになっても安心して生活し、がんとともに自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現

- ・がん患者が安心して働くことができる環境の整備
- ・ライフステージに応じたがん対

9 デジタル化の推進

- ・オンラインで相談支援やがんサロンが開催できる体制の整備
- ・ICTを活用した遠隔授業の推進による小児・AYA世代のがん患者の学習支援

10 非常時を見据えた対策

- ・感染症発生・まん延時や災害時等の状況においても、必要ながん医療が提供できる体制の整備